

RPPCメール

リサイクルポート推進協議会

第506号(平成25年11月22日発行)

【今週号の主な内容】

■《今週の報道発表》 今週の報道発表はございません。

■《RPPC・広報部会からのお知らせ》

★「平成25年度 リサイクルポートセミナー」開催のご案内

■《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 稚内港の改訂作業、シップリサイクルの計画など
2. 港湾局が「港湾施設点検診断ガイドライン」の骨子案

=====

《RPPC からのお知らせ》

★リサイクルポート推進協議会主催

「平成25年度 リサイクルポートセミナー」開催のご案内

当協議会では、リサイクルポートに関連する最新情報の共有を図るとともに、リサイクルポート推進協議会活動を広く一般に啓発することを目的とした「リサイクルポートセミナー」を開催しています。

今年度のリサイクルポートセミナーは、来たる平成26年1月16日に、下記要領で開催します。会員皆様の全国からのご参集をお待ちしております。また、会員以外の方のご参加も歓迎しております。

詳細につきましては、決定し次第ご案内いたします。

記

開催日時:平成26年1月16日(木)

場 所: 第一ホテル東京シーフォート 3階ハーバーサーカス

〒140-0002 東京都品川区東品川 2-3-15

◆講演内容(予定)

(第1部:建設副産物等リサイクルにおける最近の動向)

講演 I

「建設リサイクルと復興資材 ー地盤工学会復興資材提言委員会における検討状況ー(仮)」

講師: 京都大学 大学院地球環境学堂 勝見 武教授

行政報告

「最近の港湾環境行政の動き(仮)」

講師: 国土交通省 港湾局

(第2部:海上輸送ネットワークを活かした広域リサイクルビジネス)

講演Ⅱ

「静脈コンテナ物流の新規航路開設計画について(仮)」

講師:井本商運株式会社代表取締役 井本 隆之

講演Ⅲ

「リサイクルビジネスにおける海上輸送の可能性(仮)」(検討中)

講師:未定

以上

【広報部会・事務局】

-----  
《リサイクルポートに関連する最新の情報》

#### 1. 稚内港の改訂作業、シップリサイクルの計画など

稚内市は本年12月、稚内港長期構想を策定するとともに来年3月開催予定の交通政策審議会港湾分科会に次期港湾計画(改訂)案を上程する予定。船舶の修理点検基地として、末広ふ頭、天北1号ふ頭にサハリンプロジェクト関連の点検・艀装岸壁を確保。シップリサイクルにも対応した幅30m、長さ150m、対応水深10mの乾ドックを設置するなどの案が出ている。

同港では末広ふ頭からサハリンプロジェクトに資機材を供給しているが、航路・泊地の水深が浅いため、短中期計画として現状の水深10mを12mに増深し、大型船輸送ニーズに対応する。また長期計画では、はまなす地区にサハリン資機材の長期ストック・中間加工基地を整備、北極海航路利用船舶等の大型船舶に対応した点検・艀装岸壁、修繕ドックを末広ふ頭前面海域に整備する。

【港湾空港タイムス】

#### 2. 港湾局が「港湾施設点検診断ガイドライン」の骨子案

国土交通省港湾局は11月12日、有識者等で構成する「港湾施設の点検診断及び補修等対策技術に関する総合検討会(委員長・横田弘北海道大学大学院教授)」の第2回会合を開催、「港湾施設の点検診断ガイドライン」骨子案について検討した。年内にも同ガイドラインの概要版等を公表すると共に今年度内に最終版をまとめる。港湾管理者等は同ガイドラインを参考に、各施設の維持管理計画に点検診断の周期や方法を定めた計画を組み込み、点検診断を実施していくことになる。

今回示したガイドライン骨子案では点検の種類として初回、日常、定期、臨時をあげ、各点検時の考え方や診断方法を提示している。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者：RPPC 広報部会

部会長：細貝 隆司 五洋建設（株）

部会員：本野 晃郎 パシフィックコンサルタンツ（株）

徳田 英司 新日鐵住金（株）

堀江 良彰 東京都

リサイクルポート推進協議会事務局 一般財団法人みなと総合研究財団（内）

担当：首藤、森谷、大矢、小高 URL：www.rppc.jp E-mail：rppc@wave.or.jp

※会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

※メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

#####